

中川新市長就任



▲第6代上越市長に就任した中川幹太氏

10月31日、任期満了に伴う上越市長選挙が行われ、即日開票の結果、中川幹太氏が当選しました。市長としての任期の初日となる11月9日、市民や職員が出迎える中、初登庁しました。

議場で職員に向けて行った就任のあいさつの中では、「市民目線で明るく楽しく前向きに進んでいけるように、現場と市民を大切にできるような、そういう市政を作っていきたいと思います。皆さんで一致団結して頑張っていきましょう。」と職員の協力を呼びかけました。その後、就任の記者会見に臨み、今後の市政運営の意気込みを話しました。

3期12年の実績を誇りに 村山市長が退任

平成21年11月9日に就任してから3期12年にわたり市政を担った村山秀幸市長は、11月8日に退任しました。

任期中は、14市町村合併後の一体感の醸成をはじめ、行財政改革を推進し、安定した財政基盤に基づく「すこやかなまちづくり」に尽力してきました。

退任の記者会見では、印象深い出来事として、北陸新幹線開業や直江津港のエネルギー港湾の指定を挙げ、一方で「東日本大震災や板倉区国川の地滑り、水害、昨冬の大雪などの災害やコロナ禍においては、対応力を問われた」として、災害やコロナ禍への対応など難しい市政運営が続いたことを語りました。

見送る職員による感謝の横断幕と盛大な拍手の中、「ありがとう」と何度も手を振り、笑顔で庁舎を後にしました。



▲職員や市民に拍手で見送られる村山秀幸市長

上越市長選挙 上越市議会議員補欠選挙 開票結果



▲リージョンプラザ上越での開票作業

■上越市長選挙

○得票状況（敬称略）	○投票状況
当 中川 幹太 54,954票	当日の有権者数 158,226人
野澤 朗 46,354票	投票者数 104,565人
	投票率 66.09%

■上越市議会議員補欠選挙

○得票状況（敬称略）	○投票状況
当 木南 和也 62,167票	当日の有権者数 158,226人
岩澤 健 16,184票	投票者数 104,523人
菅原 深雪 11,982票	投票率 66.06%